

機械器具(12)理学診療用器具
管理医療機器 エアパッド加温装置システム 37328010

「コクーン ウォーミングシステム」の構成

コクーン ウォーミングブランケット

再使用禁止

警 告

1. 適用対象(患者)

- (1) 閉塞性または糖尿病性の著しい末梢血管障害の患者、低心拍出量の患者、血流状態が悪い患者、全く動けない状態で常時監視ができない患者は、細心の注意を払い、絶えずモニタリングしてください。[熱傷を引き起こすことがあります。]

2. 使用方法

- (1) 本品が装置本体に接続されていない状態で、患者に装置本体のホースからの温風を直接当てて使用しないでください。[重度の熱傷を引き起こすことがあります。]
- (2) 患者の加温中は、装置本体のホースが患者の皮膚に直接接触しないようにしてください。[熱傷を引き起こすことがあります。]

禁忌・禁止

1. 適用対象(患者)

- (1) 大動脈クランプ中の患者は下肢を加温しないでください。[虚血状態の四肢を加温すると、重度の熱傷を引き起こすことがあります。]

2. 使用方法

- (1) 本品の使用は1回限りとし、再使用、再滅菌しないでください。

【形状・構造及び原理等】

1. 概要

* 本品は、コクーン ウォーミングシステムで使用するブランケットです。全32種類あります。

- (1) 全身用
- (2) 下半身用
- (3) 上半身用アームインタイプ
- (4) 上半身用アームアウトタイプ
- (5) 成人用バスケットタイプ
- (6) 新生児用アンダーボディタイプ
- (7) 小児用バスケットタイプ
- (8) 小児全身用
- (9) 小児用アンダーボディタイプ
- (10) 多目的チューブ
- (11) 小児用アンダーボディスクエアタイプ大
- (12) 小児用アンダーボディスクエアタイプ小
- (13) 小児下半身用
- (14) 胸部アクセス用
- (15) 腹部アクセス用
- (16) マルチアクセス用
- (17) サージカルアクセス用
- (18) 砕石位・腹腔鏡術用
- (19) 成人用アンダーボディフルアクセスタイプ

0654-905346A

- * (20) 砕石位・腹腔鏡術用アンダーボディタイプ
- * (21) 脊椎手術用アンダーボディタイプ
- * (22) 下半身用ワイドタイプ
- * (23) 全身用ワイドタイプ
- * (24) 下半身用ロングタイプ
- * (25) 全身用ロングタイプ
- * (26) 上半身用アームインワイドタイプ
- * (27) 上半身用アームアウトロングタイプ
- * (28) 成人用アンダーボディフルアクセスタイプ大
- * (29) 術前加温用ガウンタイプXL
- * (30) 術前加温用ガウンタイプL
- * (31) 術前加温用ガウンタイプM
- * (32) 術前加温用ガウンタイプS

2. 動作原理

コクーン ウォーミングシステムの付属文書を参照してください。

【使用目的又は効果】

1. 使用目的

コクーン ウォーミングシステムの付属文書を参照してください。

【使用方法等】

1. 使用方法

コクーン ウォーミングシステムの付属文書を参照してください。

2. 使用方法等に関連する使用上の注意

(1) 全般的な注意事項

- 1) 使用前に装置本体のホースと本品が正しく接続されていることを確認してください。
- 2) 水やゲル、あるいはその他の類似の材料を用いた伝導性の物質を本品の下に敷かないでください。加温の効果が得られないことがあります。
- 3) 装置本体のホースを引っ張るなど、無理な力をかけないでください。本品からホースが抜け、加温が中断することがあります。
- 4) 本品を滅菌あるいは消毒液に浸漬しないでください。破損することがあります。
- 5) 本品を患者の移送や移動に使用しないでください。

(2) 使用中の注意事項

- 1) 本品は非滅菌品のため、術野に触れないように注意してください。感染を引き起こすことがあります。
- 2) 本品は、加温部位、適用患者など使用目的に合ったものを使用してください。意図した加温ができなかったり、熱傷を引き起こすことがあります。
- 3) 本品と患者の間にシーツを敷かないでください。温風の対流を妨げ、意図した加温ができず低体温を起こすことがあります。
- 4) 本品は孔の開いている側を患者の体表面に向けて使用してください。

コクーン ウォーミングシステムの取扱説明書を必ずご参照ください。

- 5) 患者が本品の上に腹臥位になっている場合は、窒息しないよう注意し、患者の状態を常に目視で確認してください。
- 6) 低血圧症が発症した場合は、設定温度を下げるか、使用を中止してください。熱傷を引き起こすことがあります。
- 7) 粘着テープが付いているタイプを使用する場合は、必ず粘着テープで固定してください。意図した加温ができないことがあります。
- 8) 本品のタイストリップを使用して患者の四肢に固定する場合は、強く締め付けないでください。
- 9) 患者の創部を本品で覆う場合は、事前に創部を保護してください。感染を引き起こすことがあります。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) 人工呼吸器の使用時以外は、ヘッドドレーブを使用しないでください。窒息を引き起こすことがあります。

2. 相互作用(他の医薬品・医療機器等との併用に関すること)

(1) 併用注意(併用に注意すること)

- 1) 経皮吸収型製剤が貼付されている箇所は加温しないでください。温められたことにより薬剤が急速に吸収されることがあります。
- 2) 本品をレーザー治療器／熱灼器や電気手術器に接触させないでください。破損することがあります。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者： 日本光電工業株式会社

電話番号： 03-5996-8000(代表)

外国製造業者： Care Essentials Pty Ltd (オーストラリア)

日本光電

日本光電工業株式会社

東京都新宿区西落合1-31-4 〒161-8560

☎03-5996-8000(代表) Fax 03-5996-8091

<https://www.nihonkohden.co.jp/>